事業事前評価表

国際協力機構 民間連携事業部 海外投融資課

１．基本情報

国名：エジプト・アラブ共和国（エジプト）

案件名：中小零細事業者支援事業

Micro, Small and Medium Enterprises Support Project

L/A 調印日：2021 年 3 月 30 日

２．事業の背景と必要性

（１） 当該国における中小零細企業セクターの開発の現状・課題及び本事業の位置付け

エジプトにおける民間企業数約 374 万社のうち中小零細企業（以下、「MSME」という。）は約 365 万社とその大宗を占めており、内訳は零細企業が 94.0%、小企業が 5.9%、中企業が 0.1%となっている（2020 年 4 月、エジプト中央統計局）。MSME は GDP の 25%、雇用全体の 72%（970 万人）を占め、エジプト経済において重要な役割を担っている（2019 年）。

エジプト政府は「産業貿易戦略（2016～2020 年）」において、産業政策の 5 つの柱の 1 つに MSME の振興を挙げ、法的枠組み整備や事業支援サービスの拡充に加えて、MSME における資金ギャップを埋める金融アクセスの改善を進める必要があるとしている。エジプト中央銀行（Central Bank of Egypt。以下、「CBE」という。）は、2020 年までに各国内商業銀行の与信ポートフォリオの 20%以上を中小企業向けとすべく、法定準備金を減らしその分を中小企業融資に充てることを認めるなどのイニシアティブを取っているが 、それでも、2017 年時点で MSME 向け貸付資金ギャップは約 439 億米ドルとされており、一層の対応が求められている状況。また、同国では銀行口座を保有する成人女性は 9.3%となっており、女性が経営する Women-owned MSME（以下「WMMSME」という。）の金融アクセスはとくに限定的とされている。加えて、COVID-19 感染拡大は同国にも影響を及ぼしており、経済活動の停滞等から GDP 成長率は 2018/19 年度の 5.6%から 2019/20 年度は 3.6%に減速、この影響で MSME は収入減、流動性不足、更なる金融アクセスの悪化に直面している。エジプト政府は、COVID-19 の影響に係る支援として、2020 年 3 月に約 64 億米ドルの COVID-19 対応策を打ち上げ、加えて全銀行融資に対する 6 ヶ月間の返済猶予（モラトリアム）を実施している状況。

本事業は、かかる状況の中にあって、エジプト全国に 732 支店をもち WMMSME を含む MSME 向け融資に近年特に注力してきた大手国営商業銀行 Banque Misr S.A.E.（以下、「BM」という。）（2018 年に IFC とも女性起業家支

援分野で合意）を通じて、エジプト全国の WMMSME を含む MSME の金融アクセス改善を図るものである。

（２） 中小零細企業セクターに対する我が国及び JICA の協力方針等と本事業の位置付け

「対エジプト・アラブ共和国 JICA 国別分析ペーパー」（2016 年 3 月）では、民間セクター開発を協力プログラムに位置づけ、包摂的金融市場の育成をはじめ、MSME への支援拡充を通じた包摂的な成長の実現を目指すこととしており、「対エジプト・アラブ共和国　国別開発協力方針」（2020 年 9 月）では、持続的経済成長と促進を柱として掲げ投資・ビジネス環境の改善に取り組むとしており、本事業はこれら分析、方針に合致する。これまで、円借款「社会開発基金事業」「零細企業支援事業」や技術協力プロジェクト「零細・小企業向け金融商品の新規参入支援」を通じて MSME の金融アクセス改善、雇用創出を支援している。また、2018 年 6 月の G7 にて JICA を含む各国の開発金融機関が「2X Challenge: Financing for Women」を採択し、女性の経済的エンパワーメントに資する案件に対して資金動員を図ることを掲げており、本事業は 2X Challenge への貢献も期待されるもの。

３．事業概要

（１） 事業目的

本事業は、エジプトの大手国営商業銀行である BM に長期融資を行うことで、エジプト国内の女性が経営・活躍する WMMSME を含む MSME の金融アクセスを改善し、もって同国の持続的な経済成長に寄与するもの。

（２） プロジェクトサイト／対象地域名

エジプト全土

（３） 事業内容

BM への融資により、BM によるエジプト全域の WMMSME を含む MSME に対する貸付等の金融アクセスを向上させるもの。なお、MSME 向け融資に対する JICA 貸付実行のうち 3 割が WMMSME 融資向けとなる予定。また、三井住友銀行（SMBC）も JICA 同様の資金使途とする予定。

（４） 総事業費

15 億米ドル

（５） 事業実施体制

１）借入人：Banque Misr S.A.E.

２）事業実施機関：Banque Misr S.A.E.

（６） 環境社会配慮・横断的事項・ジェンダー分類

１）環境社会配慮

① カテゴリ分類：C

② カテゴリ分類の根拠：本事業は「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010 年 4 月公布）上、環境や社会への望ましくない影響が最小限と判断されるため。

③ その他：主な資金使途は MSME の運転資金や機器購入資金。

２）横断的事項：特になし。

３）ジェンダー分類：【ジェンダー案件】■GI（S）（ジェンダー活動統合案件）

＜活動内容/分類理由＞本事業では女性事業者を主なターゲット層として事業を実施し、金融アクセス改善を通じた女性のエンパワーメントに資する取り組みであるため。なお、本案件を 2X チャレンジ案件として認定申請予定。

（７） その他特記事項

本事業は、2021 年 3 月 30 日に導入された SMBC と JICA の協調融資におけるサステナブルファイナンス・フレームワークの適用第 1 号案件。

４．事業効果

（１） 定量的効果

指標名	基準値 （2020 年 6 月実績値）	目標値 （2023 年 10 月）
MSME 融資残高	40,000 百万 EGP*	63,541 百万 EGP （2026 年 4 月）
JICA 貸付実行による MSME 融資の借入人増加数	0	4,589 人
（内、WMMSME 融資の借入人増加数）	0	1,970 人

*EGP：エジプトポンド。

（２） 定性的効果

WMMSME を含む MSME 向け金融アクセスの向上。

（３） 内部収益率

本件はバンクローン案件であるため、EIRR（経済的内部収益率）及び FIRR（財務的内部収益率）は算出しない。

５．前提条件・外部条件

特になし。

６．過去の類似案件の教訓と本事業への適用

エジプト向け円借款「零細企業支援事業」（評価年度 2016 年）の事後評価結果等において、零細・小企業向け融資を支援する類似事業の案件形成には、①融資業務経験が豊富であること、②国内に分散する顧客の信用を把握するために多数の支店を有することが重要であるとの教訓を得ている。本事業では、審査を通じて BM の融資業務経験、支店体制及び融資判断プロセスを確認。COVID-19 の影響下において十分な融資実施能力を保持していることを確認した。

７．評価結果

本事業は、エジプトの開発課題、開発政策、並びに、我が国及び JICA の協力方針・分析に合致し、MSME の金融アクセス改善向上、ひいては持続的な経済成長に資することから、SDGs ゴール 5（ジェンダー平等）、ゴール 8（経済成長・雇用）、ゴール 9（インフラ・産業）、及びゴール 17（実施手段・パートナーシップ）に貢献するものであり、海外投融資による支援の意義は高い。

８．今後の評価計画

（１）今後の評価に用いる指標

４．のとおり。

（２）今後の評価スケジュール

2026 年 5 月に事後評価予定。

以　上